

船舶事故等調査報告書（軽微）

1	船舶事故	計	31件
2	船舶インシデント	計	3件
		合 計	34件

平成24年9月28日

船舶事故等調査報告書（軽微）一覧

（函館事務所）

- 1 漁船第十八大崎丸漁船神力丸衝突
- 2 漁船第二十八山神丸漁船第十五良栄丸衝突

（仙台事務所）

- 3 漁船盛栄丸転覆

（横浜事務所）

- 4 手漕ぎボート船名不詳運航阻害
- 5 貨物船第五豊和丸衝突（橋桁）
- 6 モーターボートクレマチスⅡのり養殖施設損傷
- 7 砂利石材運搬船章栄丸陸上車両損傷
- 8 漁船第七大濱丸漁船第八正福丸漁具損傷
- 9 押船第十八轟丸クレーン台船世紀21号乗揚
- 10 旅客フェリーかなや丸衝突（岸壁）
- 11 石材運搬船第六豊松丸乗揚
- 12 砂利採取運搬船第拾弍新栄丸乗揚
- 13 貨物船海宝丸安全阻害
- 14 ミニボート（船名なし）沈没

（神戸事務所）

- 15 ヨットN' Djamena 運航阻害
- 16 遊漁船福王丸モーターボート英雄丸衝突
- 17 漁船第三十八しんこう丸衝突（橋脚）
- 18 油タンカー第十五京丸漁船金比羅丸衝突
- 19 貨物船八徳丸貨物船第二朝日丸はしけK-823衝突

（広島事務所）

- 20 ケミカルタンカー昭豊丸乗揚
- 21 旅客船ユメカイナ浸水
- 22 押船第二十二住力丸バージS-23浸水
- 23 プレジャーボート三六丸衝突（かき筏）
- 24 プレジャーボート海将丸乗揚

（門司事務所）

- 25 貨物船第十大栄丸乗揚
- 26 貨物船光保丸乗揚
- 27 交通船第七十八親力丸乗揚
- 28 油タンカー第六わかづる丸衝突（灯浮標）
- 29 貨物船松星丸乗揚
- 30 貨物船天馬丸乗揚

（長崎事務所）

- 31 モーターボート若潮丸乗揚
- 32 貨物船利根丸乗揚

（那覇事務所）

- 33 貨物フェリー第三南海丸衝突（岸壁）
- 34 プレジャーボート北山Ⅱ転覆

船舶事故等調査報告書

平成24年8月30日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011横第57号	
事故等種類	運航阻害	
発生日時	平成23年4月11日（日） 20時00分ごろ	
発生場所	三重県南伊勢町イチヤ島付近 南伊勢町所在の古和浦灯台から真方位173° 2,570m付近 （概位 北緯34° 13.4′ 東経136° 27.6′）	
事故等調査の経過	平成23年4月14日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	手漕ぎボート 船名不詳、4.5m	
船舶番号、船舶所有者等	なし、不明	
乗組員等に関する情報	操縦者、操縦免許なし	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	<p>本船は、操縦者が1人で乗り、イチヤ島付近において釣りをしていたところ、体力を消耗して自力で岸に戻れなくなり、平成23年4月11日20時00分ごろ操縦者が友人に連絡をし、友人が海上保安部に通報して救助要請を行った。</p> <p>本船は、巡視艇が捜索中、21時42分ごろ発見されて救助された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北北西、風力 3、視界 良好</p> <p>海象：波高 約1m、潮汐 上げ潮の中央期</p>	
その他の事項	操縦者は、救命胴衣を着用していた。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>不明</p> <p>本船は、イチヤ島付近において釣りをしていたところ、操縦者が体力を消耗したことから、航行できなくなり、運航が阻害されたものと考えられる。</p> <p>操縦者から十分な情報が得られなかったため、体力を消耗した状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	本インシデントは、夜間、本船が、イチヤ島付近において釣りをしていたところ、操縦者が体力を消耗したため、航行できなくなったことにより発生したものと考えられる。	